

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスひまわり掛川桜木校			
○保護者評価実施期間	R6年 10月 11日 ~			R6年 11月 2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数)	26
○従業者評価実施期間	R6年 10月 11日 ~			R6年 10月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年10月30日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの特性に応じた支援の提供をしています。	様々な機能の向上を目指した療育活動を取り入れ、繰り返し行っています。	職員全員の共通理解を図り、子どもたちが意欲的に活動に取り組めるように、バリエーション豊かな内容にしていきます。
2	職員間で情報共有に努め、気になったことはすぐに相談できる体制であることで、子どもに対してどの職員も一貫した対応ができるようになっています。	職員全員が今日の活動の狙いや配慮することを共通理解して、活動を行っています。	より専門的な知識を身に付け、子どもたちの特性に応じた活動を行っていきます。
3	子どもたちが事業所内で守るべきルールが明確で、職員も共通理解のもと同じ声掛けをしているので、ルールが子どもたちに定着しています。	子どもたちが帰宅後、職員全員でその日の振り返り、今後の対応策などを話し合い確認できています。	子どもの状態、状況により対応は変わってくるので、職員同士でより多くの情報交換をして経験を増やし、対策を考えていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブ、児童館、地域との交流の機会が少ないです。	放課後児童クラブとの接点がありません。児童館は未就学児の利用が多く、利用を躊躇ってしまいます。	地域の情報収集をばかり、職員の知り合い等、つながりをたどって地域との関わりをもてるよう努めます。
2	父母の会の活動やきょうだい支援には至っておりません。	ご家庭からの参加のための駐車場確保が難しいです。ご利用児の安全確保を第一としているため、ごきょうだいの参加機会をもてていません。	駐車場を確保できる体育館や公会堂をお借りするなどして、保護者の方が参加できる機会を増やしていきます。ご利用児が集団活動に慣れてきた段階で、ごきょうだいも参加できる場を提供していきます。
3			